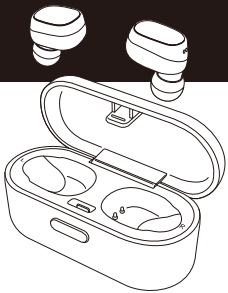


TBS31
Bluetooth フルワイヤレスイヤホン
取扱説明書



安全上のご注意

本取扱説明書をよくお読みになり正しくご使用ください。また、ご使用になる接続機器の取扱説明書の「Bluetooth」に関する項目もあわせてお読みください。取扱説明書は大切に保管し、いつでも参照できる場所にしてください。ここに記した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

警告 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。

被害事象：異常発熱・火災・感電・事故・誤飲・破裂・ケガ・熱傷など。

- 運転中は充電操作をしない。
- 分解・改造をしない。
- 製品に金属などを差し込み、コネクタ端子を金属などでショートさせない。
- 病院や交通機関の一部で、電源 OFF を義務付けられている場所では本製品を使用しない。
- 航空機搭乗前に本製品の電源を切り、機内では使用しない。
- 水につけたり濡らさない・水濡れ品は使用しない・濡れた手で使用しない。
- 指定の電圧以外の電源で使用しない。
- 使用前に各接続部を確認し、ホコリなどの付着やコネクタ部の変形・破損したものは使用しない。
- 直射日光の当たる場所、暖房器具などのそばや、湿度の高い場所で使用・保管しない。
- 乳幼児・小児の手の届く場所で使用・保管しない。
- 使用しない場合、全ての接続箇所をはずし、安全な場所に保管する。
- 充電器やパソコンなどの出力端子同士を接続しない。
- 使用時に接続部を確認してまっすぐ接続し、無理な力を加えて接続しない。
- 火中に投入しない。電子レンジ、オープンなどで加熱しない。
- 雷がなりはじめたら、安全のため本製品や接続されている各機器にさわらない。
- 重い物を載せたり、落下しやすい場所、磁気、ホコリの多い場所に置かない。
- 投げたり、衝撃を与えない。

注意 人が軽傷および物的損害を負う可能性が想定される内容。

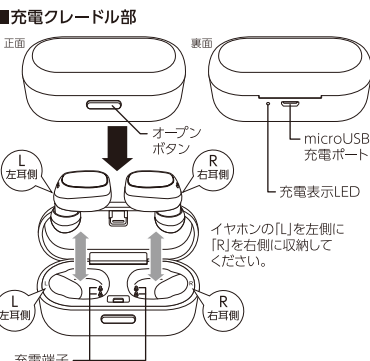
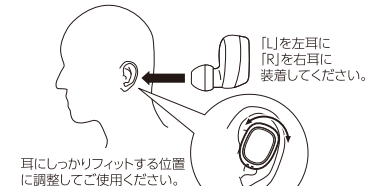
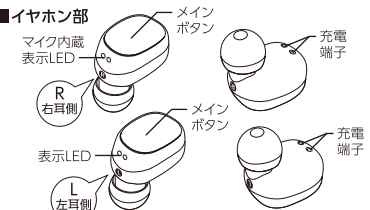
被害事象：出力出ず・反応せず・断線・腐食・破損・故障・ケガなど。

- コネクタ端子電極部に水分を付着させたり、結露した状態で使用しない。
- 充電対象機器を充電中に、本製品や充電対象機器が極端に熱くなったり異常を感じた場合は使用しない。
- 5℃から35℃の屋内環境で使用。それ以外の環境では使用しない。
- 10℃から40℃の環境下で保管する。それ以外の環境では保管しない。
- コネクタをはずす際は、コネクタ本体を持っておこなう。ケーブルを持って強く引っ張らない。
- 内蔵電池が液漏れした場合、素手でさわらない。失明の恐れがあるため、液を目に触れないようにする。万一、液が目に入った場合は水道水の水で十分洗い、医師の治療を受ける。液が服についても水道水などで十分洗い流す。皮膚に異常がある場合、医師に相談する。

使用上のご注意

- 本製品は遮音性が高いため、運転中や周囲の音が聞こえないと危険な場所では、事故の原因となりますので、ご使用にならないでください。
- 本製品をご使用になる時は音量を上げすぎないようにご注意ください。耳を刺激するような大音量で長時間続けて聴くと聴力に悪い影響を与える原因となります。
- ご使用になるアプリケーションやスマートフォンによっては本製品の各機能に対応していない場合や、対応していても相性により動作が不安定な場合があります。※アプリケーションごとの動作検証はおこなっておりません。
- スマートフォンのOSバージョンアップなどにより、接続不具合が生じる場合がありますが、スマートフォン側のOSに依存するため、本製品側では対応できない場合があります。
- イヤーパッドを装着する際はサイズを確認して取り付けてください。万一、イヤーパッドがはずれて耳に残った場合、無理に取り出さないで医師の治療を受けてください。
- 本製品を耳に装着し通話や音楽再生中、スマートフォンをポケットやバッグの中に入れますと電波が遮蔽され、音が途切れる場合があります。
- 本製品をポケットやバッグの中に入れて持ち運ぶ際は強い力が加わらないようにご注意ください。本製品の破損、故障の原因となります。
- 本製品には電池が内蔵されています。出荷時には十分に充電されていませんので、必ずご使用前に充電してください。
- 充電クレードルの充電には、必ず付属の充電用USBケーブルをご使用ください。
- 充電した後も使用時間が極端に短くなった場合は内蔵電池の寿命です。
- 内蔵電池は交換できません。あらかじめご了承ください。
- 内蔵電池が完全に放電している、充電中の表示LEDが点灯するまでしばらく時間がかかる場合があります。
- 内蔵電池の残量が少ない状態で使用すると、内蔵電池の寿命を縮める原因となり、待ち受け時間も短くなります。ご使用前には毎回充電するようにしてください。
- 内蔵電池は自然放電するため、保管の際は約1ヶ月に1回は必ず充電してください。またご使用前には、充電してからご使用ください。
- 本製品は防水、防滴仕様ではありません。水や汗などで濡らさないでください。
- 本製品が汚れた場合、乾いた布でふきとってください。シンナー、ペンジン、アルコールなどでふかないでください。本製品を傷める原因となります。

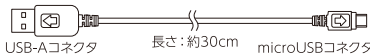
製品構成と各部の名称



充電クレードルにはリチウムイオンポリマー電池が内蔵されています。充電クレードルが満充電状態の場合、イヤホンを最大約2回充電することができます。※使用状況などにより異なります。



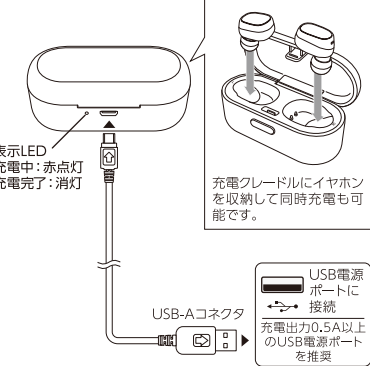
充電用USBケーブル (充電クレードル用)



！ 本製品を使用しない時は・・・
※長時間使用しない場合は、充電クレードルからイヤホンを取り出して保管してください。イヤホンを充電クレードルに収納した状態では、イヤホンへの電流供給が続き、充電クレードルの電池が消費され無くなります。※長時間使用しなかった時には、充電クレードルとイヤホンを必ず充電してからご使用ください。

ご使用前に必ず充電してください

- 充電クレードルの充電方法**
- ① 充電クレードル裏面のmicroUSB充電ポートに付属の充電用USBケーブルを差し込み、USB電源ポートに接続してください。
 - ② 充電クレードルの充電中には充電表示LEDが赤色に点灯します。充電が完了すると充電表示LEDが消灯します。※充電クレードルを満充電に要する時間は空の電池状態から約2時間です。

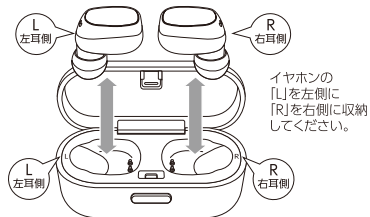


！ 接続方向を間違わないでください
コネクタは精密パーツです。着脱の際はコネクタ本体を持って接続の向きをご確認のうえ、慎重におこなってください。万一、誤った向きで接続され、それに起因する故障、トラブルが生じても、当社では責任を負いかねます。

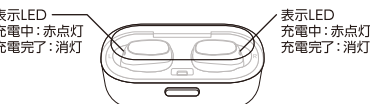
※本製品付属の充電用USBケーブルに他のUSB機器を接続しないでください。
※充電中は、本製品はご使用できません。
※接続するUSBポート側により充電完了後も本製品の表示LEDが消灯しない場合があります。
※充電クレードルの充電完了後は必ず、充電用USBケーブルをはずしてください。USB電源ポートからも充電用USBケーブルをはずしてください。

イヤホンの充電方法

- ① 充電済みの充電クレードルにイヤホンを収納し、充電クレードルのフタを閉めてください。表示LEDが赤色5回点滅後、点灯変わりに充電が開始します。



- ② イヤホン充電中、イヤホンの表示LEDが赤色に点灯します。充電が完了すると表示LEDが消灯します。※イヤホンを満充電に要する時間は空の電池状態から約1.5時間です。



！ イヤホン収納時に充電クレードルの電池残量が無くなった場合は・・・
イヤホン収納時に充電クレードルの電池残量が無くなると、イヤホンの電源がONになりますのでご注意ください。

- ・イヤホン電源ON時に、接続可能スマートフォンが近くにある場合はイヤホンはスマートフォンと接続されます。
- ・イヤホン電源ON時に、接続可能スマートフォンが近くにない場合、イヤホンは約5分間ペアリングモードになり、その後約5分間未接続状態継続後、イヤホンの電源は自動的にOFFになります。

充電クレードルの電池残量が無くなった場合は、充電クレードルを充電するか、イヤホン単体で電源操作をおこなう電源をOFFにしてください。また、スマートフォンとの誤接続を避けるためイヤホンを使用しない時には、スマートフォン側のBluetooth設定をOFFにしてください。

スマートフォンとのペアリング・接続

初めてご使用の際には、スマートフォンとイヤホンをそれぞれ接続相手として登録(ペアリング)する必要があります。

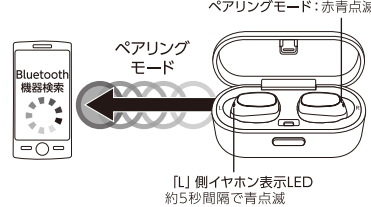
※ペアリング後、スマートフォンが自動的に音楽再生される場合がありますので、ご注意ください。

- ① スマートフォンと充電済みの充電クレードルに収納したイヤホンを1m以内に置き、途中に障害になる物がないことを確認してください。スマートフォンのBluetooth設定をONにしてください。



Bluetooth (Class2) 最大通信距離
本製品の通信距離は、見通し距離で最大約10mまで通信が可能です。※使用状況などにより通信距離が短くなる場合があります。

- ② 充電クレードルのフタを開くとイヤホンの電源がONになり、しばらくすると左右のイヤホン同士が接続し、[R]側イヤホンの表示LEDが赤青点滅しペアリングモードになります。この時、[L]側イヤホンの表示LEDは約5秒間隔で青点滅します。



イヤホン電源ON後、下記ボイスアナウンスが流れます。

- ① [R]側イヤホンと[L]側イヤホンから「ピー」の電子音の後に「ワウーオ」、「コネクテッド」の音声。
- ② [R]側イヤホンから「ピー」の電子音の後に「ライトチャンネル」の音声。
- ③ [L]側イヤホンから「ピー」の電子音の後に「レフトチャンネル」の音声。
- ④ [R]側イヤホンから「ピー」の電子音の後に「ペアリング」の音声。

※一度ペアリングしたスマートフォンがBluetooth設定ONの状態に近くにあると、イヤホンがそのスマートフォンとの接続を優先するためペアリングモードには、なりません。新たなスマートフォンとペアリングをおこなう際は既にペアリング済みスマートフォンのBluetooth設定をOFFにしてください。

※約5分以内にペアリングが完了できない場合、ペアリングモードが自動で解除され、未接続状態(LED青5秒に1回点滅)に移行します。その後、未接続状態が約5分継続すると、本製品の電源は自動的にOFFになります。

- ③ スマートフォンのBluetooth設定方法に従い、ペアリングをおこないます。

※スマートフォンにより設定方法が異なりますので、必ずスマートフォンの取扱説明書をお読みいただき、ご不明な点は各通信会社までお問い合わせください。

- ④ スマートフォンが本製品を認識すると、画面の接続機器リストに本製品の型名「TBS31」が表示されるので、スマートフォンを操作し選択してください。



※スマートフォン画面の接続機器リストに「TBS31-L」が表示される場合がありますが、「TBS31-L」は選択しないでください。

スマートフォンからパスキー(認証コード)の入力を要求されたら「0000」数字のゼロ4つを入力してください。※パスキー入力がないスマートフォンもあります。※パスキー(認証コード)はパスキー、PINコード、PINナンバーなどと表示される場合があります。

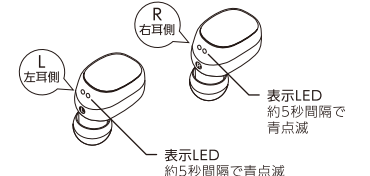
ここまでの操作で、ペアリングと同時に本製品とスマートフォンが接続され通信可能状態になる機種と、さらにスマートフォン側で「接続」の操作が必要な機種があります。接続の操作については、スマートフォンの取扱説明書をご覧ください。

ペアリング・接続時には、下記ボイスアナウンスが流れます。

- ① スマートフォンとペアリング完了時
- ② [R]側イヤホンから「ペアリングサクセスフル」の音声。
- ③ スマートフォンとの接続時
- ④ 「セカンダリデバイスコネクテッド」の音声。

※本製品は複数のスマートフォン(最大8台)とペアリング登録が可能です。
※本製品はスマートフォンを2台同時接続できるマルチポイント接続に対応していません。
※ペアリング情報を削除する場合は、スマートフォンの登録リストから「TBS31」を削除してください。
※スマートフォン側で「対応プロファイル」の選択画面が出た場合は「ハンズフリー(HFP)」音楽データ(A2DP)、「オーディオリモコン(AVRC)」を選択してください。「ワイヤレス機器」「ヘッドセット」などは選択しないでください。

- ⑤ 本製品とスマートフォンの接続が完了し、通信可能状態になるとイヤホンの表示LEDは、約5秒間隔で表示LEDの青が点滅します。



※イヤホンの[L/左側]と[R/右側]の表示LEDは連動していません。個別の間隔で表示LEDは点滅します。

一度ペアリングをおこなえばスマートフォンやイヤホンの電源を切ったりBluetooth機能をOFFにするなど接続が切れた場合でも、次に使用する際に再度ペアリング操作をおこなう必要はありません。ただし、「接続」については、自動で接続までおこなう機種と、スマートフォンによる接続操作が必要な機種があります。スマートフォンによる接続操作については、スマートフォンの取扱説明書をご覧ください。

※以下の場合には再ペアリングが必要になります。
・スマートフォンから本製品とのペアリング情報が削除された場合。
・ペアリング情報が正しく認識できなくなったり、本製品が操作不能になったり、接続が不安定になった場合には、スマートフォンからペアリング情報を削除し、本製品を初期化して工場出荷状態に戻し、再度ペアリングの操作をおこなってください。

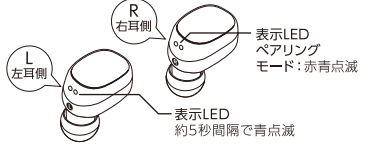
イヤホン単体でのペアリング方法

- ① 最初に[R]側イヤホン、続いて[L]側イヤホンそれぞれのメインボタンを約3秒以上長押しして電源を入れてください。

※約10秒以上長押しするとイヤホン初期化機能が働きますのでご注意ください。イヤホンの電源が入り表示LEDが点灯しましたら、すみやかにメインボタンを指を放してください。



- ② しばらくすると左右のイヤホン同士が接続し、[R]側イヤホンの表示LEDが赤青点滅しペアリングモードになります。この時、[L]側イヤホンの表示LEDは約5秒間隔で青点滅します。



※一度ペアリングしたスマートフォンがBluetooth設定ONの状態に近くにあると、イヤホンがそのスマートフォンとの接続を優先するためペアリングモードには、なりません。新たなスマートフォンとペアリングをおこなう際は既にペアリング済みスマートフォンのBluetooth設定をOFFにしてください。
※約5分以内にペアリングが完了できない場合、ペアリングモードが自動で解除され、未接続状態(LED青5秒に1回点滅)に移行します。その後、未接続状態が約5分継続すると、本製品の電源は自動的にOFFになります。

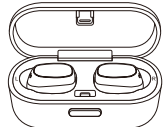
以下の手順は「スマートフォンとのペアリング・接続」の手順③からと同じになります。

取扱説明書は裏面につづきます

イヤホンの電源の入れ方、切り方

- イヤホンを収納した充電済みの充電クレードルのフタを開くと自動的にイヤホンの電源が入ります。

電源ON▶フタを開く



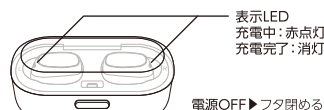
※上記操作は充電済みの充電クレードルでおこなってください。

❗ 充電クレードルの電池残量が無い場合は…

電池残量が無い状態の充電クレードルのフタを開いてもイヤホンの電源は自動でONになりません。充電クレードルの電池が無い場合は、充電クレードルを充電するか、イヤホン単体で電源操作をおこない電源をONにしてください。

※ご購入後、初めて電源をONにした場合やBluetooth設定ON状態のペアリング済みスマートフォンが近くに無い場合などには、イヤホンは自動的にペアリングモード(LED赤赤交互点滅)になります。
※Bluetooth設定ON状態のペアリング済みスマートフォンが近くにある場合は、スマートフォンとイヤホンが接続され表示LEDが約5秒間隔で青点滅します。

- イヤホンの電源を切る場合は、充電済みの充電クレードルにイヤホンを取り出しフタを閉じてください。イヤホンの電源がOFFになります。その後イヤホンの表示LEDが赤色5回点滅後、点灯が変わり自動的にイヤホンの充電が開始されます。イヤホンの充電が完了すると表示LEDは消灯します。



※上記操作は充電済みの充電クレードルでおこなってください。

❗ 充電クレードルの電池残量が無い場合は…

電池残量の無い状態の充電クレードルにイヤホンを取り出した後イヤホンの電源はOFFになりますが、スマートフォンとの接続が維持されます。充電クレードルの電池が無い場合は、充電クレードルを充電するか、イヤホン単体で電源操作をおこない電源をOFFにしてください。

❗ イヤホン収納時に充電クレードルの電池残量が無くなった場合は…

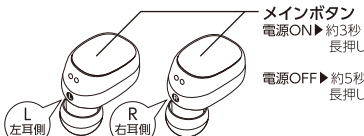
イヤホン収納時に充電クレードルの電池残量が無くなると、イヤホンの電源がONになりますのでご注意ください。
・イヤホン電源ON時に、接続可能スマートフォンが近くにある場合はイヤホンはスマートフォンと接続されます。
・イヤホン電源ON時に、接続可能スマートフォンが近くに無い場合、イヤホンは約5分間ペアリングモードになり、その後約5分間未接続状態継続後、イヤホンの電源は自動的にOFFになります。

充電クレードルの電池残量が無くなった場合は、充電クレードルを充電するか、イヤホン単体で電源操作をおこない電源をOFFにしてください。また、スマートフォンとの接続を避けるためイヤホンを使用しない時は、スマートフォン側のBluetooth設定をOFFにしてください。

イヤホン単体での電源の入れ方、切り方

- 最初に[R]側イヤホン、続いて[L]側イヤホンそれぞれのメインボタンを約3秒以上長押しして電源を入れます。

※約10秒以上長押しするとイヤホン初期化機能が働きますのでご注意ください。イヤホンの電源が入り表示LEDが点灯しましたら、すみやかにメインボタンから指を放してください。



- 電源を切る場合は、「[L]側[R]側イヤホンどちらか片側のメインボタンを約5秒以上長押ししてください。表示LEDが赤点滅し、両側イヤホンの電源が切れます。

イヤホン電源ON後、下記ボイスアナウンスが流れます。

- [R]側イヤホン&[L]側イヤホンから「ピー」の電子音の後に「パワーオン」、「コネクティッド」の音声。
- [R]側イヤホンから「ピー」の電子音の後に「ライトチャンネル」の音声。
- [L]側イヤホンから「ピー」の電子音の後に「リフトチャンネル」の音声。
- スマートフォンとの接続後、[R]側イヤホンから「セカンドデバイスコネクティッド」の音声。

イヤホン電源OFF後、下記ボイスアナウンスが流れます。

- [R]側イヤホン&[L]側イヤホンから「ピー」の電子音の後に「パワーオフ」の音声。

※ご購入後、初めて電源をONにした場合やBluetooth設定ON状態のペアリング済みスマートフォンが近くに無い場合などには、イヤホンは自動的にペアリングモード(LED赤赤交互点滅)になります。
※Bluetooth設定ON状態のペアリング済みスマートフォンが近くにある場合は、スマートフォンとイヤホンが接続され表示LEDが約5秒間隔で青点滅します。

電話を受ける

- スマートフォンに着信したら、「[R]側イヤホンのメインボタンを短く押してください。
- 通話を終了するには、「[R]側イヤホンのメインボタンを短く押してください。



※[L]側イヤホンでは操作できません。
※本製品は通話時は「[R]側イヤホンのみ音声のやりとりができます。

通話終了時には、下記ボイスアナウンスが流れます。

[R]側イヤホンから通話終了時、「コールエンディット」の音声。

※イヤホンから聞こえる着信音は、スマートフォンに設定した音とは異なる場合があります。着メロなどを設定している場合も同様です。
※スマートフォンによっては、着信音の音量調整ができない場合があります。
※スマートフォン本体から着信音が鳴動するように設定している場合、イヤホンからは着信音が聞こえない場合があります。
※通話状態になるまで、少しタイムラグが発生する場合があります。

電話をかける

- 電話をかけるには、スマートフォン側で発信操作をおこなってください。



※スマートフォンにより、自動的に本製品での通話開始できない場合があります。その場合は発信後、スマートフォンを操作して音声通話を本製品に切り替える必要があります。スマートフォンの操作方法につきましては、スマートフォンの取扱説明書をご覧ください。
※本製品の操作でスマートフォンとの音声通話の切り替えはできません。

- 通話を終了するには、「[R]側イヤホンのメインボタンを短く押してください。



※[L]側イヤホンでは、操作できません。

音量調整

音量調整はスマートフォン側で操作をおこなってください。
※本製品の操作で音量調整はできません。

リダイヤル

スマートフォンが待ち受け時に、「[R]側イヤホンのメインボタンをダブルクリック(短く2回押し)すると、スマートフォンから最後に発信した番号に発信します。



※[L]側イヤホンでは、操作できません。

リダイヤル操作時には、下記ボイスアナウンスが流れます。

[R]側イヤホンからリダイヤル操作時、「リダイヤリング」の音声。

※スマートフォンによっては本機能に対応していない場合や、対応しているにも相性により動作が不安定な場合があります。

着信拒否

着信中に、「[R]側イヤホンのメインボタンを約2秒間長押しすると、着信を拒否することができます。



※[L]側イヤホンでは、操作できません。

着信拒否操作時には、下記ボイスアナウンスが流れます。

[R]側イヤホンから着信拒否操作時、「コールリジェクト」の音声。

※着信拒否時の動作は、スマートフォンや設定により異なります。
例)着信を遮断する・接続できない旨のアナウンスが流れる・留守番電話サービスに接続するなど、詳しくはスマートフォンの取扱説明書をご確認ください。
※スマートフォンによっては本機能に対応していない場合や、対応しているにも相性により動作が不安定な場合があります。

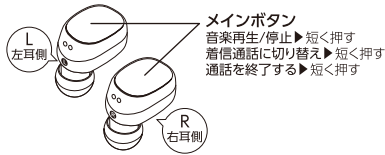
音楽再生/オーディオビジュアル再生

スマートフォンが機器操作機能(AVRCP)に対応している場合は、イヤホンでスマートフォンの音楽再生(基本操作)ができます。また本製品は、SCMS-T方式で保護されたワンセグ/フルセグ音声にも対応しています。

※スマートフォンの対応機能については、スマートフォンの取扱説明書をご確認ください。
※スマートフォンがAVRCPプロファイルに対応していない場合はご使用できません。
※スマートフォンによっては、全ての操作に対応しない場合があります。

音楽の再生/停止

- メインボタンを短く押すと、音楽が再生されます。
- 再度、メインボタンを短く押すと、音楽が停止します。



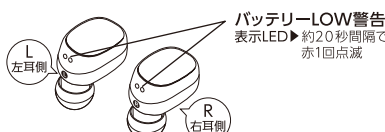
音楽再生中に着信通話をする

- スマートフォンに着信があると、音楽が一時停止し、イヤホンから着信音が聞こえます。
- メインボタンを短く押すと、通話状態になります。
- 通話を終了するにはメインボタンを短く押してください。通話終了後、音楽再生に戻ります。

※スマートフォンの設定により着信音がイヤホンから聞こえない場合があります。詳しくはスマートフォンの取扱説明書をご確認ください。
※スマートフォンによっては、通話終了後自動で音楽再生に戻らない場合があります。その場合は、スマートフォンで音楽再生をおこなってください。

バッテリーLOW警告

内蔵電池の電圧が要充電レベルまで低下すると約20秒間隔で表示LED赤が1回点滅します。バッテリーLOW警告が出た場合は必ず、充電をおこなってください。

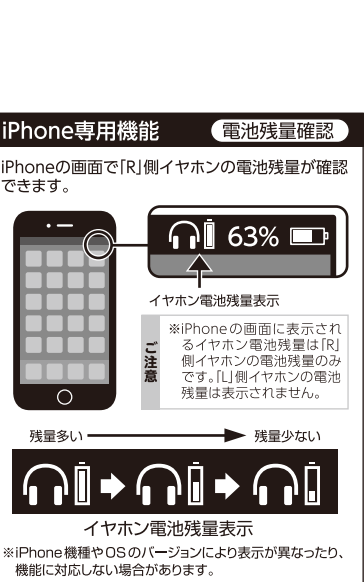


バッテリーLOW警告時には、下記ボイスアナウンスが流れます。
[R]側イヤホンから約20秒間隔で、「ローバッテリープリーズチャージ」の音声。

※[R]側イヤホンの電池が先に無くなった場合「ローバッテリープリーズチャージ」と音声流れ[R]側イヤホンがOFFになります。この時[L]側イヤホンから「プリーズコネクティッド」と音声流れ、スマートフォンとの接続が解除されます。
※[L]側イヤホンの電池が先に無くなった場合「ローバッテリープリーズチャージ」と音声流れ[R]側イヤホンがOFFになります。[R]側イヤホンは、そのまま電池残量が無くなるまでご使用できます。

iPhone専用機能

iPhoneの画面で[R]側イヤホンの電池残量が確認できます。



イヤホン電池残量表示

※iPhone機種やOSのバージョンにより表示が異なったり、機能に対応しない場合があります。

操作一覧

状態	操作	表示	ボイスアナウンス
イヤホンの充電	[R]側[L]側イヤホンを充電クレードルに収納	充電中⇒LED赤【点灯】 充電完了⇒LED【消灯】	—
充電クレードルの充電	充電クレードルに付属の充電用USBケーブルを接続	充電中⇒LED赤【点灯】 充電完了⇒LED【消灯】	—
電源ON	充電クレードルから[R]側[L]側イヤホンを取り出す	接続可能機器が無い場合 ペアリングモード⇒LED赤青【点滅】	「パワーオン」→「コネクティッド」→「ライトチャンネル」→「リフトチャンネル」→「ペアリング」 接続可能機器がある場合 接続⇒LED青【約5秒に一回点滅】 接続可能機器がある場合 「セカンドデバイスコネクティッド」
電源OFF	充電クレードルに[R]側[L]側イヤホンを収納 どちらか片側イヤホンのメインボタンを約3秒押す	充電中⇒LED赤【点灯】 充電完了⇒LED【消灯】	「パワーオフ」
ペアリング	初めてペアリングする機器の近く(約1m以内)で[R]側[L]側イヤホンの電源をONにする	[R]側イヤホン ペアリングモード⇒LED赤青【点滅】 [L]側イヤホン LED青【約5秒に一回点滅】	「パワーオン」→「コネクティッド」→「ライトチャンネル」→「リフトチャンネル」→「ペアリング」 接続後「セカンドデバイスコネクティッド」
待受け状態(スマートフォンと接続時)	—	LED青【約5秒に一回点滅】	—
スマートフォンとの接続が切断した場合	—	[R]側イヤホン ペアリングモード⇒LED赤青【点滅】 [L]側イヤホン LED青【約5秒に一回点滅】	「ディスコネクティッド」のボイスアナウンス後「ペアリング」⇒ペアリングモードになります。
初期化(リセット)	電源OFF状態の[R]側[L]側イヤホンのメインボタンを約10秒押す	LED赤青【二回同時点滅】	—
バッテリーLOW警告	警告音	LED赤【約20秒に一回点滅】	「ローバッテリープリーズチャージ」

■電話機能

状態	操作	表示	ボイスアナウンス
着信時	—	LED青【約1秒に一回点滅】	—
電話を受ける	[R]側イヤホンのメインボタンを短く押す	—	—
電話をかける	スマートフォン側で発信操作	—	—
通話中	—	[R]側イヤホン LED赤【約5秒に一回点滅】 [L]側イヤホン LED青【約5秒に一回点滅】	—
通話終了	[R]側イヤホンのメインボタンを短く押す	—	「コールエンディット」
着信拒否	[R]側イヤホンのメインボタンを約2秒押す	—	「コールリジェクト」
リダイヤル	待受け状態時に[R]側イヤホンのメインボタンをダブルクリック(短く2回押し)	—	「リダイヤリング」

❗ 本製品を使用しない時は…

※長時間使用しない場合は、充電クレードルからイヤホンを取り出して保管してください。イヤホンを充電クレードルに収納した状態では、イヤホンへの電流供給が続き、充電クレードルの電池が消費され無くなります。
※長時間使用しなかった時には、充電クレードルとイヤホンを必ず充電してからご使用ください。

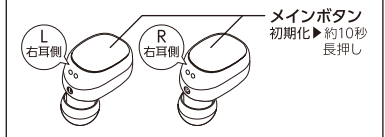
イヤホンの初期化(リセット)

ペアリング情報が正しく認識できなくなったり、本製品が操作不能になったり、接続が不安定になった場合には、スマートフォンからペアリング情報を削除し、本製品を初期化して工場出荷状態に戻し、再度ペアリングの操作をおこなってください。

- 本製品の初期化操作前にスマートフォン側、接続機器リスト内の型番名「BS31」は、スマートフォンを操作し必ず削除してください。



- 電源OFF状態の[R]側イヤホン、[L]側イヤホンのメインボタンを表示LEDが赤&青同時に2回点滅するまで約10秒以上長押ししてください。イヤホンが工場出荷時の状態に初期化されます。



※初期化後、初めてイヤホンの電源をONにした時には、「[R]側イヤホン、[L]側イヤホンの表示LEDが約20秒間赤点滅します。その後イヤホン同士が接続し[L]側イヤホンの表示LEDが約5秒間隔で青点滅、[R]側イヤホンの表示LEDが赤点滅しペアリングモードになります。

- スマートフォンと接続して使用する際は、再度スマートフォンとのペアリング・接続操作をおこなってください。

保証規定

保証期間 / お買い上げ日より **6ヶ月**

- 必ず、お買い上げ店舗のレシートをパッケージ、本保証規定書(取扱説明書)と一緒に保管してください。万一、修理の際は、現品とパッケージ、本保証規定書(取扱説明書)と販売店のレシートを添え、パッケージ記載の当社住所までお送りください。
- 保証期間内に、パッケージ、および本保証規定書(取扱説明書)記載の注意事項をお守りいただいた正しい使用状況で、万一故障した場合には本製品をお預かり後、無償で修理、または交換します。また、本製品を使用し、接続対象機器が故障した場合、本製品が原因であることが実証された場合に限り、保証範囲内と認めます。ただし、接続対象機器の修理以外の補償はいたしません。メモリーの破損や消失などに関しましては、一切の責任を負いません。
- ※次の場合は保証対象外となります。
 - 1) 本製品(修理対象品)とパッケージ、本保証規定書(取扱説明書)、およびシートの提示をおこなわれない場合。
 - 2) 安全上の警告・注意に記載した事項をお守りいただけない場合。
 - 3) 個人売買や正規販売店以外で、ご購入した場合。
 - 4) 地震、火災、落雷、台風などの災害により故障した場合。
 - 5) ご購入後、落下や衝撃などの事象が発生した場合。
- 本製品のご使用が事故や法令違反の原因になりましても、一切の補償はいたしません。
- お預かりした製品が、保証対象外と認められる場合、修理費用、実費負担をご請求させていただく場合がございます。あらかじめご了承ください。
- 本保証書は日本国内のみ有効です。(This warranty is valid only in Japan).
- ご返送時にご記入いただいたお客様の個人情報は、商品の修理に関するご連絡、修理・交換の対応以外の目的に使用いたしません。なお、上記利用目的の実施に必要な範囲で、業務委託先に預託する場合がありますのでご了承ください。

製造・発売元 多摩電子工業株式会社

〒111-0053 東京都台東区浅草橋1-22-16 ヒューリック浅草橋ビル9F
TEL 03(3866)3382 受付時間:平日9:00~18:00